THIRD PLACE ROKKO

木立の中で快適ＢＢＱ

今夏で３周年を迎える六甲山上の隠れ家的カフェ「ＴＨＩＲＤ ＰＬＡＣＥ ＲＯＫＫＯ」。多彩なバーベキュー（ＢＢＱ）メニューも提供しており、真夏でも涼しい木立の中で、手ぶらで快適にアウトドア料理を楽しむことができる。

メニューは、分厚い塊肉を焼く本格的な「塊肉ＢＢＱ」▽焚き火を囲んで塊ベーコンを串で豪快にあぶる「焚き火焼き」▽炭火を囲んでハンバーグをミニスキレットで焼く「スキレットクック」―の３種類。専用スペースでゆったりと食事を楽しむことができる。いずれも要予約。

８月31日までは３周年を記念し、神戸新聞読者限定で、いずれかのＢＢＱメニューの利用時にチャージ料が10％割引になるサービスを実施中。予約の際に「六甲山大学を見ました」と伝える。☎078・891・0529

多彩なＢＢＱが楽しめる「ＴＨＩＲＤ ＰＬＡＣＥ ＲＯＫＫＯ」の庭

メニュー詳細や予約はＱＲコードから

県立六甲山ビジターセンター

知っとう？六甲のチョウ

県立六甲山ビジターセンター（神戸市灘区）は夏休み企画として、チョウの生態が分かるパネル展「六甲山のチョウとなかよくなろう～みんな知っとう？　チョウのあれこれ」を開催している。

六甲山に生息するチョウの成虫やさなぎについて標本や写真で紹介。不思議な生態について楽しく学べる。８月31日まで、午前10時～午後３時（土・日・祝日は同４時まで）。無料。

また今春から、レクチャールームの一部を「ワーケーションサイト六甲」として無料開放。窓から神戸の市街地が一望できる六甲山の大自然の中で、新しい働き方を始めてみては？

利用人数は４人。電源やインターネット環境（Kobe Free Wi-Fi）を完備。午前10時～午後２時45分（土・日・祝日は同３時45分）。事前に空き状況の確認を。☎078・647・9094

チョウにまつわるパネル展の様子

六甲有馬ロープウェー・まやビューライン

子ども無料で家族を応援

六甲山・摩耶山の二大アクセス「六甲有馬ロープウェー」と「まやビューライン（摩耶ロープウェー、摩耶ケーブル）」は８月31日まで、小学生以下を対象に「子ども無料キャンペーン」を実施中。家族の夏休みを応援する。

自然豊かな六甲山と名湯・有馬温泉を結ぶ「六甲有馬ロープウェー」。足元までガラス面が広がるゴンドラからは、六甲の大自然をよりスリリングに感じられる。

一方、摩耶ケーブルは国内屈指の急勾配を一気に駆け上がり、摩耶ロープウェーからは山の緑の向こうに神戸の街を一望。「星の駅」２階では、絶景をめでつつ、カフェやＢＢＱがゆっくりと楽しめる。

摩耶山の自然と神戸の街並みが一望できる「摩耶ロープウェー」

無料キャンペーンは大人同伴に限り、大人１人につき子ども４人まで。市街地より約５度涼しい手軽な避暑地へ、ケーブルカーやロープウエーで出掛けませんか。

六甲有馬ロープウェー☎078・891・0031（六甲山頂駅）、まやビューライン☎078・861・2998（星の駅）

六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。　（毎月第４火曜日に掲載します）

涼しい山上でラジオ体操

神戸の街を一望しながら、心地よく体を動かせる

「星の駅」２階「カフェ702」のケーキセット。スコーン、チーズケーキ、シフォンケーキ、ガトーショコラなどの手作りケーキとドリンクのセットは800円

カフェのテラスでも1、2、3、4…

掬星台の展望台から望める絶景。ラジオ体操で童心に返って眺めると、ひときわ美しい

ねぎし・まり　アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山を歩こう！」など。

根岸真理が案内　山の四季便り

六甲山の登山文化を代表する「毎日登山」では、山の中の拠点に集まった人たちが朝6時半からのラジオ体操をする。早朝なので、涼しく取り組めるが、近所に拠点がないと参加しづらい。

摩耶山上で、いろいろな活動を行っている「マヤカツ」のひとつに、「ラジオ体操部」がある。山上のカフェでノマドワークをしていることが多い筆者は、これによく参加している。ちょっと眠くなる午後3時、スタッフがポータブルラジオのスイッチを入れ、ラジオ体操の音楽が流れ始める。速攻でノートパソコンを閉じて、ついて行く。人数や天候によって、テラスで実施することもあれば、掬星台の展望台で行われることもある。

大阪湾を一望する絶景の中、隣の人との間隔を空けて体操開始。夏らしい青空に入道雲が湧くのを眺めながら、またある日は神秘的な霧が立ち込める中で、音楽に合わせて身体を動かす。振り付けの記憶が少々怪しい「第二」までできっちりやると、なかなかの運動になる。

「マヤカツ」で爽快に

ラジオ体操がちょっと懐かしい世代も、職場や学校で〝現役〟の方も、涼しい山上でのラジオ体操は、爽快でひと味違う体験になるはず。しっかり身体を動かしたあとは、罪悪感少なめのおやつタイムを。心地よい疲労感と共に味わう、手作りケーキとハンドドリップコーヒーは絶品。左党には生ビールもある。ヘルシーで極上の午後のひと時を味わいに、ぜひ摩耶山へ。

■マヤカツラジオ体操部
毎日15時から（夏休み期間中は無休）。参加費無料、申し込み不要。誰でも参加可。問い合わせはモンテ７０２☎078・882・3580

芸術学部

◆森のアート教室「葉っぱを描こう」　８月21日10時半～14時（昼休憩あり）、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。園内でお気に入りの葉っぱを見つけて、水彩絵の具で描く＝**写真**。完成した作品は額縁に入れて持ち帰る。参加費500円（面相筆１本、パレット、額代を含む。別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円）。ＨＢ鉛筆３本、筆洗い、筆ふき用布、昼食など持参。定員16人。ホームページまたは電話で申し込む。同園☎078・591・0253

総合学部

◆摩耶山笹おい七夕まつり　８月７日16時、摩耶山掬星台にて受け付け（摩耶ロープウェー「星の駅」すぐ）。短冊に願いを書いて笹に飾り、みんなで笹を背負ってかけ声をかけながら、摩耶山天上寺まで歩く＝**写真**。到着後、願いの成就祈願をする。参加費無料。予約不要。荒天中止。摩耶山観光文化協会（摩耶山天上寺内）☎078・861・2684

環境学部

◆映画「食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙」　８月５～９日、10時半、13時半、神戸映画資料館（ＪＲ「新長田」駅から徒歩約５分）。ＪＴ生命誌研究館の屋上にある小さな庭「食草園」の日常を館員の目線で紹介するドキュメンタリー映画。チョウが花の蜜を吸う様子など、植物と昆虫の関わり合いを観察できる。1800円、65歳以上1100円、大学・高校・中学生1000円、小学生700円、未就学児無料。希望日時、作品名、名前、電話番号を明記しメール（info@kobe-iega.net）、または電話で申し込む。上映期間中、ロビー展示（無料）、チョウと幼虫のふれあい体験（無料。７日10～12時、13～15時）もある。同館☎078・754・8039

文学部

◆摩耶の送り火・盆踊り　８月16日17～20時、摩耶山天上寺（摩耶ロープウェー「星の駅」から徒歩約10分）。17時より「摩耶創生之庭」にて盆踊り、18時より「仙人来朝之庭」にて精霊船に点灯＝**写真**、金堂にて初盆精霊とコロナ禍物故者の冥福を祈る。19時からは、供養壇にて送り火が焚かれる。小雨決行（ただし雨天の場合、盆踊りは中止。送り火は17日に延期）。参加費無料。入山料志納（回向料別納）。摩耶山天上寺☎078・861・2684

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

地域社会との共創共生活動

大和ハウスグループが持ち続ける「共創共生」の姿勢は、事業を通じて社会と共にあること、そして商品やサービスを通じて、暮らす人と共にあること。この精神に基づき、地域社会との信頼関係の構築に努めています。全国にある事業所では、地域レベルの社会貢献活動を「地域共生活動」と位置づけ、地域の社会課題解決を目的とした活動を展開しています。地域の人々と対話を重ね、共に活動することは、ＳＤＧｓが目指すサステナブルな世界にもつながっていくものと考えます。

各事業所では、「環境保全」「次世代育成」「福祉支援」の３分野を柱に、地域共生推進委員が中心となって自治体やＮＰＯ法人と連携し、地域における社会課題の解決に取り組んでいます。2021年度には1,557件の地域共生活動を全国の事業所・グループ会社において実施しました。

その一環として、六甲山を一連の樹林帯として守り育て、土砂災害に対する安全性を高めるとともに、生態系や種の多様性の保全・育成、緑豊かな都市環境や景観維持を目的とした「六甲山系グリーンベルト整備事業」に2008年より賛同しています。ＮＰＯ法人日本森林ボランティア協会の協力を得ながら、苗木の植樹や下草刈り、間伐を中心に企画。自然の美しさや大切さを伝える活動を行っており、これまで延べ370名以上の従業員・家族が参加しました。今後も大和ハウス工業神戸支社のメンバーを中心に、より地域に根差した活動として取り組みを継続していきます。

これからも大和ハウスグループは、「共創共生」の精神で、地域とのコミュニケーションを図りながら、持続可能な社会への貢献を果たしていきます。

→下草刈りの様子

→ＮＰＯ法人から指導を受けている様子

→集合写真

Daiwa House

わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています

ひとのときを、想う。JT　Daiwa House　想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA　(順不同)

【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸観光局／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞地域創造内　e-mail:info-653@kobe-np.co.jp